

【国際教育評論 編集規定】

1. 「国際教育評論」（以下本誌という）は東京学芸大学国際教育センター（本センターという）が発行する専門的学術誌である。
2. 本誌は、電子出版によりインターネット上に発行するものである。
3. 本誌は原則として年1回発行する。
4. 本誌は海外・帰国児童生徒教育、外国人児童生徒教育、国際理解教育、日本語教育等、幅広く国際教育に関する未発表の学術論文ならびに実践的教育研究論文を掲載する。
5. 本誌の編集は「国際教育評論」編集委員会がこれを行う。
6. 編集委員会は本センター専任所員2名および外部の専門家若干名によって構成される。
7. 編集委員会に委員長1名を置く。委員長は原則として本センター専任所員があたるものとする。
8. 編集委員長および編集委員の選考規定・任期については別に定める。
9. 論文の掲載にあたり編集委員会による審査を行う。審査結果は採択、修正採択、不採択にわけられる。採択は小規模な修正をのぞきそのまま掲載される。修正採択は修正条件を満たした上で採択される。不採択は掲載が認められない。
10. 編集委員会が必要とみとめる場合、本誌に「研究ノート」「海外調査報告」などを掲載することができる。
11. 編集委員会が必要とみとめる場合、本誌において特定のテーマで特集を組み、そのテーマにあわせた依頼論文、投稿論文を掲載することができる。
12. 本誌に掲載された論文を無断で複製または転載することを禁ずる。

【国際教育評論 投稿規定】

1. 投稿論文は他誌に掲載されておらず、かつ、掲載予定のないものに限る。
2. 論文の使用言語は特に定めない。ただし日本語以外の言語による論文の場合、通常の査読に先だって、当該言語で書かれた論文として本誌に掲載することの意義、適切な査読の実施可能性などについて編集委員会が検討し投稿の可否を決定する。
3. 本誌に掲載される論文の原稿量は邦文の場合、概ね20000字を限度とする。ただし編集委員会が必要と認めた場合はこの限りではない。他の言語による論文の場合もおおよそこれに対応する分量を限度とする。図表等もこの分量に含まれる。
4. 本誌に掲載される他の記事の原稿量は邦文の場合、概ね12000字を限度とする。ただし編集委員会が必要と認めた場合はこの限りではない。他の言語による論文の場合もおおよそこれに対応する分量を限度とする。図表等もこの分量に含まれる。
5. 1ページ目には、表題、著者名、所属機関名ならびにそれらの英訳、投稿者の住所、電話番号（e-mail アドレス）を記す。
6. 2ページ目には日本語および英語による要約をつける。日本語要約は400～800字、英文要約は100～300語とする。また、日本語および英語で各5語以内のキーワードをつけ

る。なお、英文タイトル及び英文要約については専門業者等によるネイティブチェックを受けること。

7. 原稿は原則としてワードプロセッサ等で作成する。A4の用紙に横書きで1ページ32字×25行、天地余白50mm、左右余白40mmで印字する。
8. 各種表記法、引用文献の取り扱い等、原稿作成の詳細は本誌「執筆要領」に従うものとする。
9. 校正は初稿を著者、再校以降を編集委員会がおこなう。
10. 本誌に掲載された論文等の著作権は、東京学芸大学国際教育センターに帰属する。掲載論文等を他の出版物に転載したい場合は、本センターに許可を得ること。
11. 本誌に掲載が決定した論文等は、原則として、東京学芸大学リポジトリに登録し、インターネット公開する。

(2021年7月20日改定)

著作権委譲書

東京学芸大学国際教育センター 御中

国際教育評論に掲載予定の下記の投稿原稿（要約、図表等を含む）の共著者全員から委任を受けて、本原稿の著作権を東京学芸大学国際教育センターに譲渡することを承諾いたします。なお、本原稿の内容に関しては、著者（ら）が一切の責任を負います。

1. 投稿原稿に関する情報（必ず記入して下さい）

投稿原稿表題

--

著者名
(全員)

--

2. 代表著者の署名欄（署名は自筆でお願いします）

代表著者名

所属

住所 〒

電話 ()

—

/FAX ()

—

E-mail
